



ロータリー：  
変化をもたらす

# 週報

## 入間ロータリークラブ



Rotary  
第 2570 地区



2017-2018 年度 RI 会長:イアン ライズリー RI2570 地区ガバナー: 細井保雄 会長:関谷永久 幹事:宮崎正文

第 12 号 2989 回例会 2017 年 9 月 28 日 (木)

### 『今日もロータリーしましょう!』

#### <ビジター・ゲスト>

築地ロータリークラブ

前ロータリーの友編集長 二神 典子 様

#### <会長の時間> 関谷永久会長

入間 RC は 2570 地区で五番目に誕生しています。日本での最初は東京 RC が 1920 年に創立しました、その後第二次世界大戦が勃発した 1939 年の翌年には東京 RC を始め国内の他の 48 クラブ 2000 人もが時の軍部により強制的に解散を余儀なくされましたが、戦時中も解散をした各クラブは奉仕の精神を継承する会として水曜会、木曜会等の名称で例会を続けてまいりました。終戦後国際ロータリー RI 会長ミッチェルの計らいもあり 1949 年には日本ロータリーは RI への復帰が実現できました。



そして入間 RC は 1959 年に大宮 RC がスポンサーとなり清水逸平会長の下チャーターメンバー 20 名で武蔵 RC として創立、入間市誕生と共に入間 RC に改名しました。

当クラブの会員数は 1995 年辺りをピークに 60 名余が近年では 40 名余に落ち込みました。会員数の減少は当クラブに限らず国内的にも国際的にも共通の重要課題になっていますが、此処にきて全国 34 地区及び当地区でも年間会員増強 30 人と努力の成果が少しずつ出て来ています。

入間 RC の特筆すべき事はクラブ奉仕活動として 1975 年文化の日を記念し開設された他クラブには無い「ロータリー美術館」があり主だった行事の際に会員が作品を持ち寄り美術への関心を深め作品を通して色々

学び、又お客様をもてなす事にも大きな成果となります。この活動は今後も永く続けていく事を望みたいです。

2019 年には当クラブの 60 周年が参ります。私達は奉仕の理念を勉強してその実践に向けて各種事業を立上げ企画実践していかねばなりません。それには世の中で有用な事業を営む経営者、専門の職業人を中心に選ばれたロータリアンが大切に高価な時間を割いて毎週例会に足を運んでお互いに切磋琢磨して学ぶ必要が不可欠であります。入間 RC は誠のロータリアンを育む道場であり、例会場を一步出れば既に奉仕の実践を行っています、そして私達の毎日が入間 RC の歴史と伝統を一枚一枚重ね創っているのです。

#### <幹事報告> 宮崎正文幹事

- ①臨時理事会にて・ネパール学校支援プロジェクト承認
- ②入間南 RC 合同ゴルフコンペ 11 名参加
- ③10/19 例会場丸広さくら草ホールに変更
- ④10 月ロータリーレート 112 円/\$

#### 齋藤栄作エレクト

万頭まつりの実行委員会を 10 月 11 日に行いますので担当の方は出席をお願いします。又、今年は焼き芋を行いませんので、バザーに多くのご協力よろしくお願い致します。

#### <出席報告> 金井祐一委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
44 名	26 名	63.41%	75.0%

事前欠席連絡 9 名

## ■ ■ ■ 講 師 卓 話 ■ ■ ■

### 《規定審議会・職業奉仕について》

二神 典子 様

規定審議会では、各地区から選出された代表議員が立法案を審議していきます。立法案は、制定案と決議案に分かれています。制定案はロータリーの規定を変更するも



ので、決議案は意見表明という性格のもので、今日は、皆さまに特に知っておいていただきたいポイントは2つです。1つ目は「規定はロータリアンの意思によって変更される」という事。立法案を提出するのは私たちのクラブ、地区で、採否を決めるのは、私たちが選んだ代表議員です。つまり規定の変更は、民意の表れです。RI理事会から提出される立法案もありますが、採否を決めるのは代表議員です。

2つ目は、「立法案が修正された形で採択されることがある」という事。立法案集見ながら規定審議会中に毎日発表される結果で判断される人がいらっしゃいますが、そこには文言修正が入っていませんから、大きな勘違い、間違いをしてしまう危険性があります。私は仕事柄インターネットによって中途半端な情報が一番怖いと思っていますのでお気をつけてください。文言修正も含め、最終的に整えられた規定を一言、一言きちんと確認してから判断をしていただきたいと思います。

職業奉仕については、それぞれが色々な考え、信念をお持ちです。標準ロータリークラブ定款に「奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきである」という認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立て

る為に、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる」とあります。分かりやすく上手く纏められた表現だと思います。

個人的な解釈を申し上げれば「職業奉仕は、自分の職業に誇りを持つこと、または誇りを持つことができるように常に努力をすること」だと思っています。誇りを持つためには自分の仕事が好きでなければいけません。積極的に知識を深め、経験を積んで自信を持てなければいけません。しかし、それに満足することなく、常に次のステップを目指して努力しなければいけないと思います。自分が思うだけではなく、周囲の人々、例えば顧客、消費者、取引先、従業員、家族に認められなくてはなりません。努力をしましたというだけでは十分でなく、自分の扱っている商品、製品、サービスが、良いもの、役に立つものでなければいけませんし、それらによって、人々の暮らしが良くなっていかなければいけません。そういったことのすべてが揃って初めて、自分の職業に誇りが持てるのだと思います。誇りを持つことによって、今度はそれを自らのビジネス以外でも役立て、地域社会や国際社会、ロータリーでは言えば、五大奉仕の残りの四つ、クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕にもつながっていくのだろうと考えています。

多くの人たち、それも違う職業の人たちから、それぞれの職業観を聞くチャンスがあること、これがロータリアンであることの素晴らしい点だろうと思います。

#### <ニコニコBOX> 田中快枝 SAA

二神様、今日は遠路入間までお越しいただきありがとうございます。卓話宜しくお願い致します。

「齋藤金作君、石川嘉彦君、友野政彦君  
関谷永久君、宮崎正文君、田中快枝君」

野田中学校吹奏楽部が市内初の東日本大会に出場します。「馬路宏樹君」

早退いたします。「繁田光君、豊田義継君」

本日¥9,000 累計¥230,164

#### 発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員：吉沢誠十 吉永章子 繁田光 間野尚 佐藤輝武



Rotary